

学校長先生
ご担当先生

令和 5 年度版高等学校国語教科書
『精選 古典探究 漢文編』（古探 705）
訂正のお知らせ

令和 5 年度版高等学校国語教科書『精選 古典探究 漢文編』に訂正がございます。
先生方や生徒の皆さまにはご迷惑をおかけいたしますこと、お詫び申し上げます。
令和 8 年度より、以下を訂正した教科書を供給いたします。
ご指導の際には、ご留意くださいますようお願い申し上げます。

訂正箇所		令和 7 年度	令和 8 年度
ページ	行		
27	「涼州詞」 脚注 2	一切は約二メートル。(→ <u>巻末(6)</u>)	一切は約二メートル。 <u> </u> (削除)
28	5	<u>6</u> <small>せう トシテ</small> <u>7</u> <small>ク</small> 蕭 蕭 班 馬 鳴	<u>5</u> <small>せう トシテ</small> <u>6</u> <small>ク</small> 蕭 蕭 班 馬 鳴
28	脚注	<u>6</u> 蕭蕭	<u>5</u> 蕭蕭
28	脚注	<u>7</u> 班馬	<u>6</u> 班馬
29	4	<u>魚 龍</u>	<u>ぎよ りゆう</u> 魚 龍
29	参考 脚注	<u>1</u> 本郷 故郷。	<u>1</u> 本郷 故郷。
30	脚注 1	陰暦九月九日 <small>ちようよう</small> の重陽の節句 (→ <u>巻末(6)</u>) に、	陰暦九月九日 <small>ちようよう</small> の重陽の節句 (→ <u>巻末(7)</u>) に、
34	下段 3	<u>こうぼんれい</u> 孔凡禮	<u>こうはんれい</u> 孔凡禮
41	脚段 ◆句法 3-4	・ <u>A</u> 且 <u>B</u> 。安 <u>C</u> <u>A</u> でさえも <u>B</u> だ。 <u>ましてCはなおさらだ。</u>	・ <u>A</u> 且 <u>B</u> 。安 <u>C</u> <u>A</u> でさえも <u>B</u> だ。 <u>どうしてCでしょうか、いやCしない。</u>
43	脚段 ◆句法 6	嘆き恨む声を <u>表わす</u> 。	嘆き恨む声を <u>表す</u> 。
49	脚段 ◆句法 7	<u>もし</u> ～だとしても。	<u>たとえ</u> ～だとしても。
54	脚注 1	屈原 <small>ざんげん</small> は讒言により <u>楚王</u> の信頼を失い、	屈原 <small>ざんげん</small> は讒言により <u>楚王</u> の信頼を失い、

54	脚注 8	<u>そ</u> 楚の王族である	<u>(削除)</u> 楚の王族である
55	脚段 ◆句法 3	・見 ^(サ) レ〜 〜される。	・見 ^(セ) レ〜 〜される。
60	奥の細道 脚注 1	誹諧紀行文。	俳諧紀行文。
74	1	<u>1</u> ^{しんノ} 晋 太 元 中、	<u>(削除)</u> <u>1</u> ^{しんノ} 晋 太 元 中、
74	脚注	<u>1</u> 晋太元 東晋の孝武帝の年号。	<u>1</u> 太元 東晋の孝武帝の年号。
120	1	樊於期の首級、	<u>樊於期</u> の首級、 (1字下げ)
135	脚段 ◆句法 6	誰と〜か。[疑問]	誰と〜か、いや〜ない。[反語]
142	脚注	5 黍 <u>み</u> ちきび。	5 黍 <u>も</u> ちきび。
162	脚段 問①	「 <u>莫不失色</u> 。」とは、誰のどのような様子か。	「 <u>莫不^レ失^レ色</u> 。」とは、誰のどのような様子か。
167	脚段 十八史略 1-2	^{そうせん し} 曾先之（生没年未詳、 <u>元末〜明初</u> ）の編。	^{そうせん し} 曾先之（生没年未詳、 <u>宋末〜元初</u> ）の編。
175	2	5 ^{かなヘル ニ} <u>*かな</u> 適 ^レ 志 与。	5 ^{かなヘル ニ} <u>(削除)</u> 適 ^レ 志 与。
175	脚段 *訓読で注 意する語	者 <u>与 則</u> 矣	者 <u>則 与</u> 矣
178	脚段 ◆句法 4	<u>もし〜でも</u> 。	<u>たとえ〜だとしても</u> 。
186	脚注 2	^{テ メタル ヲ ト} 以求 ^レ 之者也。」に基づく。	^{テ メタル ヲ} <u>(削除)</u> 以求 ^レ 之者也。」に基づく。
187	11	9 * ^{シケリ} <u>レ</u> 年 相 若 也、道 相 似 也。」	9 * ^{シケリ} <u>*</u> ^{タリト} <u>(削除)</u> 年 相 若 也、道 相 似 也。」
190	7	^シ <u>*</u> ^{これニ} 死 ^ニ 於 是 ^一 、吾 父 死 ^ニ 於 是 ^一 。	<u>(削除)</u> ^シ <u>レ</u> ^{これニ} 死 ^ニ 於 是 ^一 、吾 父 死 ^ニ 於 是 ^一 。
191	脚段 *訓読で注 意する語	於是 <u>幾</u>	<u>幾</u>
202	下段 【抑揚】 A且B。安C	<u>ましてCはなおさらだ</u> 。	<u>どうしてCしようか、いやCしない</u> 。
205	上段 [過] 1	<u>すギル</u> ・すゴス・わたル	<u>すグ</u> ・すゴス・わたル
206	上段 [之] 2	<u>の</u> 〜の [主語・目的語] 86	<u>の</u> 〜の [主語・目的語] <u>(削除)</u>

206	下段 [須] 3	もちヰル・ <u>もとムル</u>	もちヰル・ <u>もとム</u>
207	上段 [少] 1	すく <u>なシ</u>	すく <u>ナシ</u>
209	中段 「於是」 2	<u>122 190 195</u>	<u>122 195</u>

株式会社三省堂